

## 報 告 第 1 号

### 「教育の日」の審議状況に関する報告

「全国生涯学習フォーラム高知大会」の閉会日において制定の宣言を行うこととしている「教育の日」について、「高知県教育振興基本計画推進会議」における現時点の審議状況を報告します。

## 「志の国とさ学びの日」について（提言）

### 1. 趣旨

全国生涯学習フォーラム高知大会の取組の意義を一年限りにせず、県民の教育に対する関心を高めるとともに、県民一人ひとりが今の教育の在り方について見つめ、考える機会を設け、他人まかせにせず、一人ひとりが行動する日とするため、「志の国とさ学びの日」を制定する。

### 2. 教育の日

毎年11月1日を「志の国とさ学びの日」とする。

### 3. 教育週間

「志の国とさ学びの日」の趣旨に沿った活動を重点的に実施する期間として、11月1日から7日までを「とさ学びの週間」とする。

なお、11月における各種の関連する取組については、「志の国とさ学びの日」関連行事とする。

### 4. 制定の方法

高知県教育振興基本計画推進会議において、「志の国とさ学びの日」宣言（案）を起草する。

その後、全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会委員の賛同を得て、県民の意志による「志の国とさ学びの日」宣言とする。

その上で全国生涯学習フォーラム高知大会閉会式（11月22日（月））において、「志の国とさ学びの日」宣言を行う。

### 5. 具体的な取組（実質的には23年度からのスタート）

単発のイベント実施に終わることなく、県民一人ひとりが教育について互いに話し合い、行動する日とするため、県教委も含め、そのきっかけとなるための情報発信を行うほか、それぞれの関係者ができることから関連の取組を行っていく。

#### (1) 推進体制

##### 『「志の国とさ学びの日」県民会議』（仮）の設置

県民一人ひとりが教育について互いに話し合い、行動する日とするため、県教委も含め、そのきっかけとなるための情報発信を行うほか、それぞれの関係者ができることから関連の取組を行っていく。

- ・ 毎年特定の月に開催
- ・ 毎年度、共通して取り組むテーマ等を設定
- ・ 関係団体等が行う取組を、県教委で取りまとめて公表

## (2) 県教委の取組

関係者が教育について、相互に話し合うきっかけとするための情報の提供、及び県民の行動の成果が分かるような情報の提供。

- ・ 高知県の教育の状況（学力・体力、生徒指導上の諸問題、進学就職状況等）の公表（例えば、新聞一面）
- ・ 各種表彰（可能なら、記念講演等も同時開催）
- ・ 教育委員会と住民との意見交換の場の設定

## (3) 他の団体等の取組（事前調査の結果から想定され得るもの）

- ・ 市町村広報誌での教育の状況の公表
- ・ 地域レベルでの教育研究大会やフォーラム等の開催
- ・ 学校（授業）の公開
  - 公開授業や学校行事（懇談会、発表会、文化祭等）の開催
  - 家庭や地域住民の参加（大人の学校、1日先生等）
  - 企業へ「子どもの参観日」に積極的な参加協力を要請
- ・ 登下校時の見守り活動、あいさつ運動
- ・ 市町村（地域）の文化祭やスポーツイベントの開催
- ・ PTA大会、親子の集い、子育て相談会
- ・ 企業向け（経営者や従業員向け）セミナー
- ・ 学校、地域が連携した自然・伝統文化の体験活動や清掃などの社会貢献活動
- ・ テレビを見ない、新聞を読んで家族で話し合うなど家庭での会話やふれあいを図る家族会議の実施

など

※ 県教育委員会（教育政策課）は県民会議事務局として、各関係団体への関連行事の実施依頼を行うとともに、各種行事を取りまとめて公表する。併せて、県民に各行事への参加を促し、「志の国とさ学びの日」の意義の浸透を図る。

## 宣 言 (案)

高知県は、豊かな自然環境に恵まれ、その中で感性に富んだ心豊かな人々を育んできました。また、社会を変えていく志を持ってはばたいていった偉大な先人たちをも生んできました。社会が大きく変化している近年において、このような人々を育んだ高知・土佐の風土は、まさに今の時代、これからの時代に必要とされているものです。

私たちには、このような風土を次代に承継するとともに、子どもたちの将来を思い、子どもたちが持っている可能性や潜在能力を最大限に引き出し、一人ひとりの夢を実現できるようにしていく責務があります。

すべての県民が、教育について理解と関心を持ち、高い志を持った子どもたちを育み、ともに学びあう意識を持つとともに、自らも生涯にわたって学び続けることのできる風土をつくりあげていくために、11月1日を「志の国とさ学びの日」とすることを、ここに宣言します。

平成23年11月22日

〇〇 〇〇

**制定について**

- ・「制定しない。」という意見は少数だと思う。ただ、制定によって本当に前向きに高知県の教育風土を前進させることができるかについては、確信を持ち合わせていないのが現状だと思う。
- ・現在の教育の状況は場当たりの、事象が起きてから対応するということが主になっている。「教育の日」によって、この状況がすぐには変わらないだろうが、持って行きようによっては、年一回でも教育の現状に対して、危機意識を喚起できたら意味があるのでは。
- ・県や市町村、学校現場の連動性が大事。「教育の日」がきっかけとなって、三者を繋ぎ直すことができた時、教育に向かう姿勢を変えることができるのでは。
- ・制定する以上はそれなりの理由がある。ひとつは学力が低い状況が明確になっている危機意識。それと、戦後教育がものの豊かさを追求した結果、国民が幸せになっていない状況。その中で、どのように社会を変えていくのか。高知の教育も見直していくという視点に立てば意味がある
- ・今の教育課題を一緒に考えようということを投げかけることができれば、大きな意味があると思う。
- ・今は、人づくりというものを考える機が熟してきているのではないか。今までは、教育が一部の専門家の手に委ねられてきた。県民一人ひとりが教育を考え、県として人づくりを行うことが必要。
- ・制定には意味づけ、意義づけがある。制定することにより高知県の教育の何を変えていき、どんな高知にするのかを考える必要がある。
- ・推進会議としては制定することを確認する。

**名称**

- ・振興計画でも自ら学ぶということを記載している。生涯学習という観点から、また自らが学ぶという意味から「学びの日」がふさわしいのでは
- ・「志」も高知らしい言葉ではないかと思う。高知県民は志の強い県民性であると思う。
- ・「しこく」は高知の人に対する宣言なので不要。
- ・“前に向かって進んでいく” という意味から「志」は入れたい。
- ・教育については、それぞれの立場によって様々な意見がある。ただ、志を持つ人を育てていきたいということに関しては、あまり議論の余地はないのでは。
- ・「志」を付けるのであれば、言葉のニュアンスから「とさ」がいいのでは。
- ・「志の国とさ学びの日」で提言させていただく。

## 日程

- ・週間を設定するとなると、学校においては行事が入れにくい。当初の話では、各学校の主体性を尊重し、無理をしてまで学校行事等を持って来なくてもいいということではなかったか。月間であれば、月の始まり、中程という形で教育を喚起することもできる。学校現場のことを考えた場合、月間が現実的では。
- ・制定する意味を考えた場合、「重点的に実施する期間」ということを考えるのも大事。焦点化を図るためにも週間がいいのでは。
- ・学校現場以外でも関連行事に取り組んでもらう必要もあることと、インパクトを考えて一週間を重点的に実施する期間とし、学校現場などでは11月全体を「学びの週間」関連行事と位置付けて実施してもらうことでいいのでは。

## 制定方法

- ・資料のとおり、推進会議で提言、フォーラム実行委員での賛同を得て、最終的には閉会日に宣言するということがいいのでは。

## 宣言の内容

- ・夢と希望を持てるような、気持が高揚していくような文書にして欲しい。箇条書きを入れるなら相当中身を検討する必要がある。また、取組を載せていくのか、思いを載せていくのか分かりにくい。統一する必要があるのでは。
- ・どんなことを目指してこの日を「教育の日」とするのかが必要。長い文章としなくても、エキス部分だけでいいのでは。
- ・「幼児から十分に愛情を注ぎ」はあまりにも当たり前。入れなくてはいけないのか。
- ・「取り組んでいきます。」は行政主体。
- ・フォーラムで宣言するならば、県民が主体となる。「こういう方向で進めて行きましょう。」という形で、行政が訴えるのではなくて、県民が県民にメッセージを出しましょうという形がいいのでは。
- ・「取り組んでいきます。」では市民と“共有していきましょう。”とはならないので、変える必要がある。教育のベースとしてこう考えるという宣言にする必要があるのでは。
- ・「教育風土を作りましょう。」などの呼びかけであればいいのでは。また、「風土をつくります。」であれば共有できると思う。例えば「一人ひとりの夢の実現のために、学び続ける強い意志を持つ高知県の子どもをつくります。」とか「風土づくり」、「人間性づくり」であれば「ます。」でもいいのでは。
- ・なぜ「教育の日」を作るのか、作って何をしたいのかがないといけないのでは。
- ・～の風土をつくるために「学びの日」を作ります。というように、くどくど言わない方がいい。箇条書きは不要では。
- ・「えひめ教育の日」制定宣言のような中身で、高知らしい文言を入れた形で作って欲しい。